



地域を育み、

大陸をつなぐ

2010～2011 年度 RI 会長

レイ・クリンギンスミス

週報

RI 第 2730 地区ガバナー

伊藤 学而

鹿児島市内分区ガバナー補佐

山下 皓三

鹿児島東南ロータリークラブ

会長 堀之内弘昭 副会長 上園哲生 幹事 上田平重樹

(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020

(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail tounanrc@alto.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2048 回

No.43

平成 23 年 6 月 21 日 (火)

本日のプログラム

榊次期ガバナー補佐訪問

第 2047 回例会報告



会長挨拶

堀之内弘昭会長

皆様 こんにちは。本日は第 2047 回例会です。先週の例会は鹿児島北ロータリークラブ田口薫様に「シベリア抑留と残っている 1 枚の毛皮」と題して、卓話して頂きました。終戦と同時にハルピンより牡丹江まで 70 日かけて歩かれ、そこから貨車でモスクワの南方 400km のところへ連れて行かれ、冬は森林伐採、夏は鉄道敷設工事をされた事、また 3 年間の抑留中収容場所を少し移動して最後の 6 ヶ月は馬や牛の世話をさせた事、また食糧事情の悪さ等、興味深い話を詳しく聞くことが出来ました。冬になると零下 30℃、場所によっては零下 50℃から 70℃にもなる極寒のシベリアの冬を過ごせたのは 1 枚の毛皮だったそうで、当日持参された現物をしみじみと触ってみました。我々が知っているシベリア抑留の話は終戦と同時に約 60 万人が捕虜となり、その内約 5 万人が寒さや食糧不足で亡くなったという話を聞いていましたが、体験者の話を直接聞いて、シベリア抑留の真実を詳しく知ることができました。尚、本日は山下ガバナー補佐にプロジェクトを使って「1 年を振り返り、ロータリーの今後を考える」と題しまして、話して頂きます。次年度ガバナー補佐選出に関しては、当番クラブの我がクラブより選出できず、それに伴い何回も足を運んで頂き、誠に申し訳なく思っております。然し、関係者のご努力で中央クラブの榊様に決まり、まずはホッとしております。本日の講和、どうぞ宜しくお願い致します。

会務報告

- 東日本大震災義援金 (週報掲載中)
(台北グランドパーク R C 1,193,320 円(手数料差引))
6 月 13 日現在 1,134,000 円
- 次回例会案内
6 月 21 日 (火) 12:30～「次期ガバナー補佐訪問・会長幹事挨拶」
- 次々例会 (最終例会)
6 月 28 日 (火) 18:30～ サンロイヤルホテル 2F 七彩

出席報告

会員数	31 名	前々回出席者	17 名
出席免除会員	2 名	メークアップ	4 名
出席会員	17 名	出席訂正率	75.0%
出席率	60.7%	—	—

スマイル報告

- 安田雅朗君-結婚祝を頂きありがとうございました。クラブからの祝品を頂くたびに「心を入れ替えて良い夫になろうと思うのですが。三日坊主どころかいつも一日も持ちません。どうしてでしょうか。
- 上原勝君-昨日はゴルフ大会で優勝しました。毎回優勝できるようもっともっと練習します。スマイルもどンドンするつもりです。

○松元保君-先月誕生祝を頂き元気もらいました。有難う御座いました。

本日計 6,000 円 累計 350,000 円

東日本大震災 義援金報告

6月20日現在 累計 1,134,000 円

本日のプログラム

「一年を振り返り、ロータリーの今後を考える」



鹿児島市内分区分 山下ガバナー補佐

RI 会長レイ・クリンギンスミス氏はテーマ「地域を育み大陸をつなぐ」について、ロータリアンが地域の人々にロータリーの目的を分かりやすく説明し、かつ、自分達の活動の意義を再認識するためのテーマだとされており、ロータリーの四大奉仕を簡潔な言葉で表現されています。また、自分の出身地区前ガバナーの言葉を引用してクラブの活性化と地域の活性化の関連の意義についても話をされていました。伊藤ガバナーはこれ等を基に「クラブを活性化し、地域と時代の要請に応えよう」という地区テーマを掲げ我々をリードしてこられました。クラブ活性化の条件は若い新入会員の増強とクラブの良き伝統を守りつつ、機能するクラブづくりが大切だと感じました。市内分区分会長・幹事会は各クラブの独自の運営を尊重しつつ、情報交換の場として連携を図ることと考えました。そこでは、出来るだけ報告、協議に時間を取り、各クラブが共通認識を持ってクラブ運営が出来るように支援をしてきました。そこから、三つのプロジェクト会議を立ち上げ、市内分区分 10 クラブの委員長の方々と問題点の抽出や対策、そして改善策について話し合いました。一つは会員増強会議、二つ目は新世代の為の会議、三つ目は市内分区分合同社会奉仕会議です。それぞれの会議で市内分区分として効率的に効果的なクラブ作りが出来るように連携を図るための話し合いをしました。地区はDLP（地区・リーダーシップ・プラン）を採用しました。クラブもこれからCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）を採用するところが増え、時代の要請にロ

ータリーは変化しようとしています。一年間を振り返って感じたことは、「伝統の継承と継続性について」「クラブの活性化と会員の維持増強について」「広報活動の充実について」「組織の強化と変革について」の4つの課題について今後どのように取り組んでいけばよいかということでした。

「ロータリーの友より」

(一部抜粋)

3月9日、丸瀬町青年会議所にて、東日本大震災被災地支援のロータリークラブ「友より」が、今年初めての総会を開催し、2014年度の活動報告を行いました。...

27日(火) 12/12-27 第27回地区ロータリークラブ総会開催 鹿児島市内分区分 山下ガバナー補佐

27日(火) 11/12-17 第27回地区ロータリークラブ総会開催 鹿児島市内分区分 山下ガバナー補佐

27日(火) 11/12-17 第27回地区ロータリークラブ総会開催 鹿児島市内分区分 山下ガバナー補佐

6/28(火) 最終例会 会長・幹事挨拶 18:30~サンロイヤルホテル 2F 七彩	7/5(火) 会長・幹事挨拶	7/12(火) ガバナー公式訪問	
月/日	クラブ	例会会場	プログラム(△変更)
6/22 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	外部卓話
	鹿児島西	山形屋	次期補ガバナー補佐訪問
	鹿児島西南	ゆうづき	最終例会(夜の例会)
6/23 (木)	鹿児島東	山形屋	1年間を振り返って
	鹿児島北	鹿児島東急ホテル	
	ザヴィン	鹿児島東急イン	クラブ協議会(年間活動報告) 山下ガバナー補佐訪問
6/24(金)	鹿児島	山形屋	ガバナー公式訪問前のクラブ協議会 (補次期ガバナー補佐訪問)
6/25(月)	鹿児島中央	山形屋	△「会長・幹事慰労会」兼RT アーバンポートホテル 18:30~
6/28(火)	鹿児島城西	鹿児島東急イン	宿泊例会の為 25日(土)に変更

